令和4年度 授業改善推進プラン 図画工作科

	観点別		
学年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1 年	・身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。	・身近な自然物や人工の材料の形や 色、触った感じをなどを基に、楽し く発想や構想をしたり、自分の見方 や感じ方を広げたりすることができ るようにする。	・楽しく表現したり鑑賞したりする 活動に取り組み、つくりだす喜びを 味わうとともに、形や色などに関わ り楽しい生活を創造しようとする態 度を養う。
2 年	・身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。	・身近な自然物や人工の材料の形や 色、触った感じをなどを基に、楽し く発想や構想をしたり、自分の見方 や感じ方を広げたりすることができ るようにする。	・楽しく表現したり鑑賞したりする 活動に取り組み、つくりだす喜びを 味わうとともに、形や色などに関わ り楽しい生活を創造しようとする態 度を養う。
$\overline{}$	・材料や用具を適切に扱うととも に、前学年までの材料や用具につい ての経験を生かし、手や体全体を十 分に働かせ、表したいことに合わせ て表し方を工夫して、創造的につ くったり表したりすることができる ようにする。	・身近な材料や場所などの形や色の 感じ、それらの組合せによる感じ、 色の明るさなどを基に自分のイメー ジをもち、豊かに発想や構想をした り、自分の見方や感じ方を広げたり することができるようにする。	・進んで表現したり鑑賞したりする 活動に取り組み、つくりだす喜びを 味わうとともに、形や色などに関わ り楽しく豊かな生活を創造しようと する態度を養う。
	・材料や用具を適切に扱うととも に、前学年までの材料や用具につい ての経験を生かし、手や体全体を十 分に働かせ、表したいことに合わせ て表し方を工夫して、創造的につ くったり表したりすることができる ようにする。	・身近な材料や場所などの形や色の 感じ、それらの組合せによる感じ、 色の明るさなどを基に自分のイメー ジをもち、豊かに発想や構想をした り、自分の見方や感じ方を広げたり することができるようにする。	・進んで表現したり鑑賞したりする 活動に取り組み、つくりだす喜びを 味わうとともに、形や色などに関わ り楽しく豊かな生活を創造しようと する態度を養う。
	・活動や表現方法に応じて材料や用 具を活用するとともに、前の学年ま での材料や用具などについての経験 や技能を総合的に生かしたり、創造 的につくったり表したりすることが できるようにする。	・材料や場所、空間などの特徴を基 に、構成の美しさなどの感じ、動 き、奥行き、バランス、色の鮮やか さ、用途などを考えながら、創造的 に発想や構想をしたり、親しみのあ る作品などから自分の見方や感じ方 を深めたりすることができるように する。	・主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
	・活動や表現方法に応じて材料や用 具を活用するとともに、前の学年ま での材料や用具などについての経験 や技能を総合的に生かしたり、創造 的につくったり表したりすることが できるようにする。	・材料や場所、空間などの特徴を基 に、構成の美しさなどの感じ、動 き、奥行き、バランス、色の鮮やか さ、用途などを考えながら、創造的 に発想や構想をしたり、親しみのあ る作品などから自分の見方や感じ方 を深めたりすることができるように する。	・主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。